

小出中学校だより

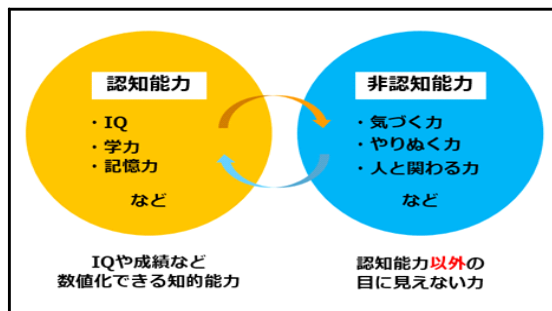
第9号 令和5年12月21日(木) ☎ 025-792-0074 FAX 792-0090
発行：魚沼市立小出中学校(〒946-0025 魚沼市古新田225-2)

豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒



寒さの厳しい季節を迎え、3年生は受験シーズンに突入しました。進路実現に向けて最大限の努力を願っています。また、将来、どのような方向を目指していくのか、進路先で何をどのように努力していくのかなど、今後の歩みについて自分自身とも対話をしてほしいと思います。

先日、日本経済団体連合会のホームページを見たら、2021年度の「企業の求める人材像と採用動向」のアンケート結果が掲載されていました。「採用の観点から大卒者に特に期待する資質・能力・知識について」の結果が下の資料です。



それぞれの項目の上位を並べると「主体性、チームワーク・協調性」「課題設定・解決力、論理的思考力」「幅広い知識・教養、専攻分野における基礎知識・専門知識」ということになります。ちなみに、文部科学省が育成を目指している資質・能力が、①「知識及び技能」、②「思考力、判断力、表現力等」、③「学びに向かう力、人間性等」の3点です。急速に変化し、予測が困難な時代にあつて必要な資質・能力として挙げっていますが、経団連のアンケートはより具体的に示しています。

これらの中で数値化できるものが「認知能力」で、数値化できない「気づく力、やりぬく力、人と関わる力」などが「非認知能力」です。生きる力の基礎として知識・技能などの認知能力はもちろん大切ですが、社会経験が豊かな人は「それだけではないよね。」と感じているのではないのでしょうか。人は一人では生きていけませんし、一人の力では限界があります。人と関わることによって、新たな知識・技能が身に付き、新しい技術や価値も創造されます。これから益々、非認知能力が重要になってくるものと考えます。

今、幼児教育では、遊びを通して、意欲や肯定的な自己概念、コミュニケーション能力などを育むことに力を入れています。これらの能力を学校教育の中でも発達段階に応じて育んでいこうという動きが行われています。このような動きは決して新しいものではなく、今までの教育活動の中でも取り入れていたものです。しかし、より意識して体系的に行っていこうという動きだと捉えています。

小出中は「豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒」を教育目標に掲げ、知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成を目指しています。各教科の授業はもちろん大切ですが、学級活動、生徒会活動、学校行事などの特別活動において、自己存在感や他への共感、自己決定やコミュニケーションの能力など、非認知能力の育成にも力を入れています。

コロナ禍の影響で、オンラインによる講義や会議などが急速に広がり、世の中が全体的に効率化に目覚めました。逆に学校の役割が相対的に低下した風潮があります。しかも、他人同士の関わりは多かれ少なかれトラブルやストレスにもなります。しかし、コロナ禍が収束した今年度は、これまで日常的に行っていた活動が、いかに臨場感にあふれ、互いに切磋琢磨しながら成長していたかを改めて実感させられた年度でもありました。生徒には「やっぱり学校っていいよね。大事だよね。」と感じて頑張してほしいと思います。

<日本経済団体連合会> 採用と大学改革への期待に関するアンケート結果 (2022年1月18日発行)

①特に期待する資質	②特に期待する能力	③特に期待する知識
主体性 84.0	課題設定・解決力 80.1	文系・理系の枠を超えた知識・教養 84.7
チームワーク・リーダーシップ・協調性 76.9	論理的思考力 72.1	専攻分野における基礎知識 75.8
実行力 48.1	創造力 42.6	専攻分野における専門知識 61.8
学び続ける力 36.2	傾聴力 35.9	数理・データサイエンス・AI・ITに関する専門知識 34.4
柔軟性 18.4	発信力 35.1	専門資格 16.4
倫理感 10.9	情報活用能力・データ分析力 13.8	その他 6.2
精神力・忍耐力 10.4	異文化理解力 8.8	
社会性 8.2	外国語能力 4.5	
その他 4.5	その他 2.7	

令和6年度 生徒会役員が決まりました

1月28日(火)に生徒会役員選挙を行い、来年度の生徒会役員が決まりました。緊張感が漂う中での演説でしたが、立候補者・責任者ともに堂々とした演説でした。



役職	氏名
会長	さん(2-A)
副会長	さん(2-B)
	さん(2-A)
応援団長	さん(2-A)

開票の結果、4名が新役員に選出されました。5日(火)の生徒朝会で、任命式があり、任命書が授与されました。

その他の役員(本部役員・専門委員長・応援団員)は、募集を呼びかけ、来月から新役員と委員会顧問で面接を行い、1月30日(火)に生徒会による任命式を行います。

冬休みと冬本番を迎えての心がけ!

~ネットトラブルが増えています~



例年より少し長めの冬休みとなりますが、令和6年のスタートを有意義に、そして健康に過ごすために、次の3つのことに心掛けてほしいと願っています。ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

1 【学力向上と受験に向けて、家庭学習をしっかりとる!】

冬休み中の家庭学習(1,2年生…2時間以上、3年生…4時間以上)と授業日の「60分プラス学年×10分」(1年70分、2年80分、3年90分)の家庭学習が習慣化するように、ご協力ください。

2 【SNSやネットトラブルを起こさない。巻き込まれない!】

ネットトラブルについて再三注意をしておりますが、近頃不適切な書き込みなど、SNS上のやり取りが、いじめやその他のトラブルに発展するケースが増えています。「わが家のルール」の約束・確認をぜひともお願いします。

3 【感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ)の予防をする!】



① マスク・手洗いはもちろん、寒さを防ぐ服装を!

防寒着やマフラー・手袋を着用し、冬用の靴を履いて体を冷やさないようにしてください。

② 「早寝・早起き・朝ごはん」で規則正しい生活をする!

早寝早起きを心掛け、食事(特に朝食)をしっかりと食べて栄養を摂ってほしいと思います。



吹奏楽部 県アンサンブルコンテスト 銀賞!

12月9日(土)に長岡市立劇場において、「県アンサンブルコンテスト中学校の部I」が行われ、中越地区の51組が出場しました。小出中は木管打楽器8重奏と金管5重奏の2組が出場し、県代表選考会への出場を目指して演奏しました。残念ながら代表選考会への出場6組には選出されませんでした。素晴らしい演奏を披露してくれました。

各種コンクール・作品展の入賞者紹介!

《宮柵二記念館全国短歌大会》中学生の部

- 宮柵二記念館長賞
3-C さん
- 秀逸 3-A さん
- 3-C さん

《税についての作文》

- 南魚沼地域地域振興局長賞
3-B さん



《全国中学生人権作文コンテスト》

- 南魚沼人権擁護委員協議会
優秀賞 1-A さん
- 佳作賞 1-C さん

《新潟県三行詩コンクール》

- 中学生の部 最優秀賞 2-A さん
- 入選 3-C さん
- 一般の部 入選 教諭

《徐々坊子ども俳句コンクール》

- 中学生の部 秀作 1-A さん
- 3-A さん
- 3-C さん

